

特別支援学級担任のためのハンドブックの作成

研究の背景

岡山県の特別支援学級を巡る現状の把握

- ・ 「岡山県教育基本振興計画」より
- ・ 「岡山県特別支援教育推進プラン」より
- ・ 小・中学校特別支援学級の児童生徒数の推移に関する調査より
- ・ 特別支援学級等新任担当者研修講座の受講者アンケートや協議中の発言等より



- ・ 岡山県における特別支援学級在籍児童生徒は年々増加しており、それに伴って学級設置数も増加の一途をたどっている。
- ・ 岡山県において特別支援学級を担当する教員の多くが3年前後の比較的短い期間で交替している。
- ・ 生活単元学習や自立活動等、特別支援学校の教育課程を参考にした指導について、計画や実施に困難を感じている教員が多い。
- ・ 通常の学級に比べ、校内において、専門的な指導に関する相談相手や指導の手掛かりを得ることが難しい。

研究の目的

岡山県の小・中学校において、数多く設置されている自閉症・情緒障害特別支援学級及び知的障害特別支援学級を担当する教員を対象に、特別支援学級を担当するに当たって必要であると想定される教育課程や指導に関する知識等の情報をブックレット形式にまとめ、提供する。

研究の成果

ブックレット「特別支援学級担任のためのハンドブック」の作成

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">● 特別支援学級担任になって● 教室環境● 教育課程● 自閉症・情緒障害特別支援学級の教育課程の編成● 知的障害特別支援学級の教育課程の編成 | <ul style="list-style-type: none">● 障害の状態等に応じた指導● 個別の指導計画● 個別の教育支援計画● 交流及び共同学習● 保護者との連携● 各種援助制度 |
|--|--|